

豊橋市美術博物館

「松本零士展」でミュージアムコンサート

アニメの曲など楽しむ

「漫画界のレジェンド松本零士展」が開かれている豊橋市美術博物館の北庭で1日、松本アニメのテーマ曲などを演奏するミュージアムコンサートが開かれ

た。豊橋市美術博物館友の会の主催。コンサートでは、豊橋交響楽団のクラリネット・アンサンブルと金管アンサンブルが、松本零士原作のアニメ「銀河鉄

道999」や「宇宙戦艦ヤマト」のテーマ曲を演奏。ほかにも「魔女の宅急便」と「魔法のトトロ」などのアニメの曲や、「365日の紙飛行機」「組曲惑星より木星

などが披露された。コンサートでは、友の会会員と一般市民350人が、緑に囲まれ小鳥のさえずる北庭で、さわやかな秋風に吹かれながら松本零士の世界観を彷彿(ほつ)させる音楽を楽しんだ。(石川正司)



音楽で松本零士の世界

豊橋美博友の会が展示会に合わせ北庭エリアで豊響コンサート

豊橋市美術博物館友の会(宮田正人会長)主催のミュージアム・コンサート「豊橋交響楽団による松本零士展コンサート」が同美術館北庭エリアで行われ、集まった聴衆を魅了した。同館2階で22日まで好評開催中の「漫画界のレジェンド 松本零士展」に合わせて開いたコンサート。昨年オープンした北庭エリアでの初のイベントとして実施した。コンサートでは、同交響楽団のクラリネットアンサンブル、金管アンサンブルが、松本作品にちなみ「銀河鉄道999」「宇宙戦艦ヤマトメドレー」を演奏したほか、「3

65日の紙飛行機」「きらきら星による変奏曲」「魔女の宅急便メドレー」となりのトトロメドレー」「組曲惑星より木星」など、耳なじみのある曲を次々演奏。さわやかな風に包まれた緑いっぱい北庭に響

350人が聴き入ったミュージアムコンサート豊橋市美術博物館北庭で(提供) きれ渡る美しい音色に、集まった約350人の観客が酔いしれていた。(田中博子)

